



特定非営利活動法人日本冒険遊び場づくり協会
2017年度 活動団体応援プログラム 活動報告書
〔みんなの学校〕（神奈川県南足柄市）

【団体紹介 HP】 <http://bouken-asobiba.org/play/asobiba-215.html>

1年間の活動の概要

・みんなの学校は開設して1年が経ちました。神奈川県南足柄市の森の中に佇む廃校を使っておとなも子どもと一緒にゆるりと遊んでいます。焚き火やドラム缶風呂、泥んこあそびなどのあそび場以外にも、月毎に森っこ探検隊や田んぼで泥んこあそび、野外映画祭や星空観察会などイベント開催も行っています。

次の1年間でチャレンジしたいこと！

・神奈川の県西地区には常設プレイパークがありません。現開催場所は車を利用しないと来ることができない場所に位置します。子ども達が自分の足で向かえる場所に今開催しているイベント開催だけでなく子どもが自由な発想で主体的にあそべる常設プレイパークがある環境を実現させたいと願っています。



▲遊び場の様子（2017年4月18日開催）

【運営メンバーから一言！】

「洋服真っ黒け。鼻の中まで泥だらけ！」
こんな子どもを見て笑って見守るおとな達がいる。子ども達の成長と一緒に笑って泣いて喜んで。タテやナナメの関係が自然に生まれる心地よさ。温かな目の数だけ子どもは安心して遊びに没頭できるのかもしれない。子どもの可能性や力を信じて遊ぶ事を応援したい！おとなも子どもも人の目なんて気にせず自分らしさが発揮できる場所があったらどんなに素敵だろう♪

【協会から応援メッセージ！】

みんなの学校代表・小澤さんは、涙もろくてまっすぐで温かい気持ちいっぱいのお母さん。いつも私の方が元気をもらっているくらいです。「子ども達がいつでも自分を思いきり表現できる場を、子ども達の身近につくりたい！」お話しするたびに伝わってくる思いを、精一杯お手伝いさせていただきます！

（地域運営委員（神奈川） 高子未乃梨）



（2017年4月18日開催）